

9 相手方は、 どのようにし たいと考えて いるようです か。										
(当事者別に記入)	申 立 人				相 手 方					
10 収入につい て記入してく ださい。	1 月収(手取) 円 年収 円 ボーナス年 回 年額 円 2 なし	1 月収(手取) 円 年収 円 ボーナス年 回 年額 円 2 なし 3 不明								
11 学歴につい て記入してく ださい。	1 大学院 2 大学 3 短大 4 専門学校 5 高校 6 中学 (ア 卒業 イ 中退)				1 大学院 2 大学 3 短大 4 専門学校 5 高校 6 中学 (ア 卒業 イ 中退)					
12 住居の状況 について記入 してください。	1 自宅(実家も含む。) 2 借家(家賃 月額 円) 3()				1 自宅(実家も含む。) 2 借家(家賃 月額 円) 3()					
13 資産等の有 無について記 入してくださ い。	1 不動産 ある ない 2 預貯金 ある ない 3 車 ある ない 4 負債 ある ない (内容) 5 その他()				1 不動産 ある ない 2 預貯金 ある ない 3 車 ある ない 4 負債 ある ない (内容) 5 その他()					
14 職業以外の 援助等があれ ば記入してく ださい。	1 親兄弟からの援助 毎月 円 2 生活保護 毎月 円 3 児童扶養手当 毎月 円 4 相手方から 毎月・たまに・過去に 円				1 親兄弟からの援助 毎月 円 2 生活保護 毎月 円 3 児童扶養手当 毎月 円 4 申立人から 毎月・たまに・過去に 円					
15 同居してい る家族につい て記入してく ださい。	氏 名 年齢 続柄	職業・学籍	氏 名 年齢 続柄	職業・学籍						

<p>16 質問 8 の「 申立の動機」 で、暴力に 印を付した場 合に記入して ください。</p>	<p>1 相手方は、家庭裁判所でも暴力を振るう恐れが ある。 人前でも振るう。 しらぶでも振るう。 酒が入ると振るう。 ストーカー的行為を受ける。 暴力の程度 _____</p> <hr/> <p>ない。</p> <p>2 相手方につき（ただし、相手方と婚姻関係を解消している時には、婚姻関係時において）、 配偶者からの暴力の防止等に関する法律（DV法）による保護命令の申立てを 平成 年 月 地方裁判所 支部になした。 認容された。 準備中である。 考えていない。 申し立てたことはない。</p>
<p>17 家庭裁判所 に気を付けて 欲しいことが あれば、 に チェックをし て理由を記入 してください。</p>	<p>次の事項を相手方に秘密にしてほしい。</p> <p>申立人の 住所 呼出しのための連絡先 電話番号 (理由) 暴力を振るわれる。 子供が連れ去られる。 嫌がらせの電話を受ける。 その他 _____)</p> <p>相手方の性格、行動傾向に問題があるので、対応に注意を要する。 (理由)</p> <p>相手方とは、家庭裁判所の中で顔を合わせたくない。 (理由)</p> <p>その他</p>
<p>18 調停期日の 差し支え日等 があれば書い てください。</p>	<p>申立人の 差し支え日 希望日 曜日 午前・午後</p> <p>相手方の 差し支え日 希望日 曜日 午前・午後</p>
<p>申立人の日中の連絡先</p> <p>申立書記載の次の電話 携帯・住所・呼出しのための連絡先・勤務先・実家・ その他 (_____)</p> <p>申立人に電話連絡の際には、家庭裁判所と名のらないでほしい。 申立人に書類を郵送の際には、家庭裁判所の庁名のない封筒にしてほしい。</p>	
<p>相手方の日中の連絡先</p> <p>申立書記載の次の電話 携帯・住所・呼出しのための連絡先・勤務先・実家・ その他 (_____)</p> <p>相手方に電話連絡の際には、家庭裁判所と名のらないでほしい。 相手方に書類を郵送の際には、家庭裁判所の庁名のない封筒にしてほしい。</p>	